

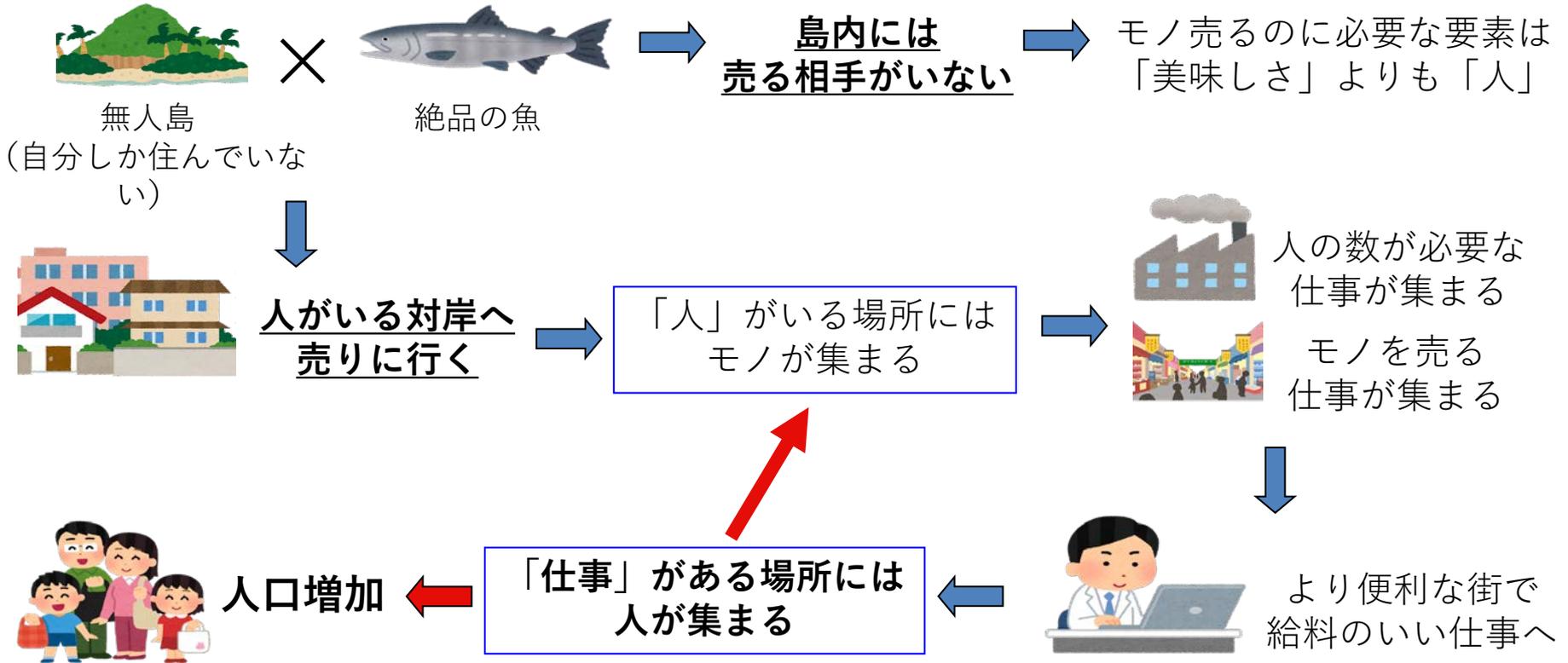


＼ 「田舎に仕事がない」はウソ！ ／
オンライン集落で
生き方の選択肢を知ろう



都市の人口が多い理由を考えたことはありますか？

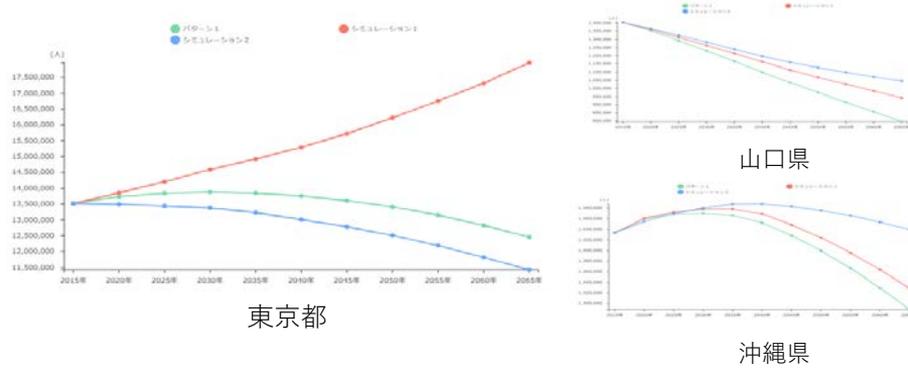
【仮説】 物流やインターネットがない時代は、人口が多い地域でモノが売れた。



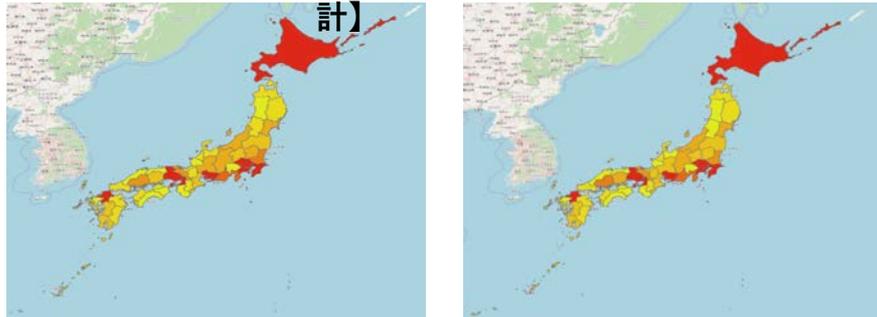
東京一極集中と地方移住への関心

今後も人口減少と東京への一極集中は進む。一方で地方移住への関心が高まっている。

東京一極集中



【将来人口推計】

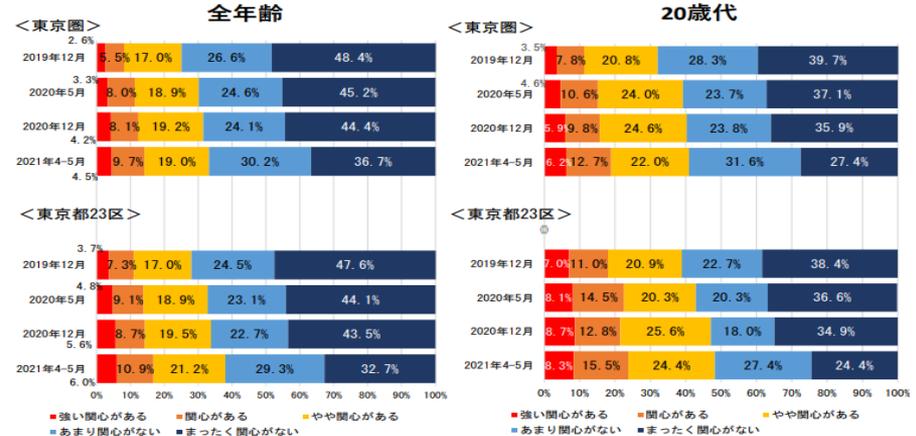


2020年

【人口構成比】

2040年

地方移住への関心



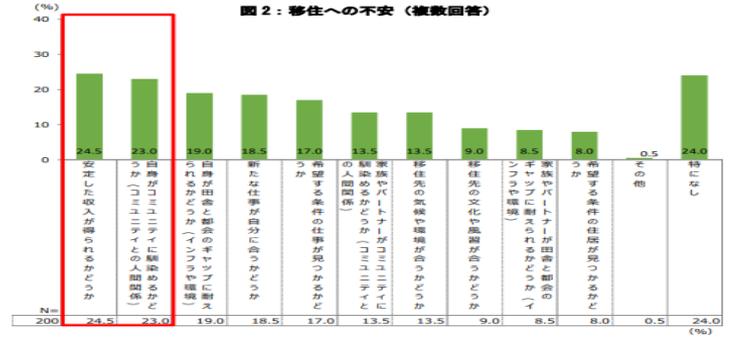
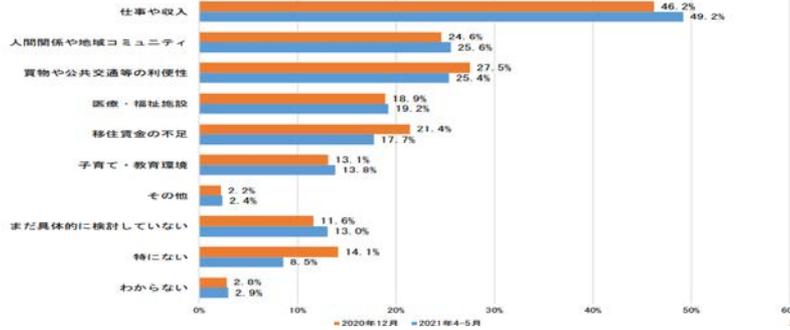
第3回 新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査（令和3年6月4日 内閣府）

＜理由＞

- ・人口密度が低く自然豊かな環境に魅力を感じた
- ・テレワークによって地方でも同様に働けると感じた
- ・感染症と関係ない理由
- ・ライフスタイルを都市部での仕事重視から、地方での生活重視に変えたい

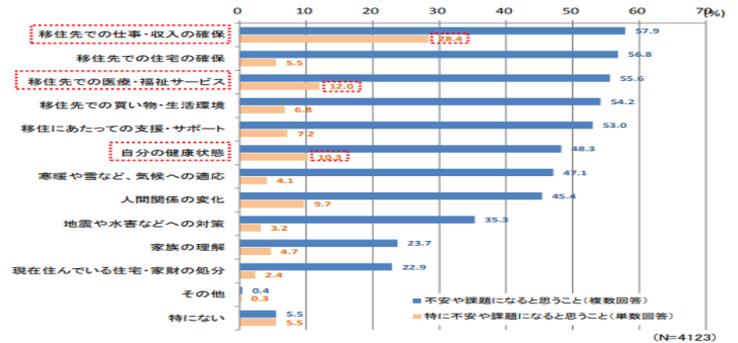
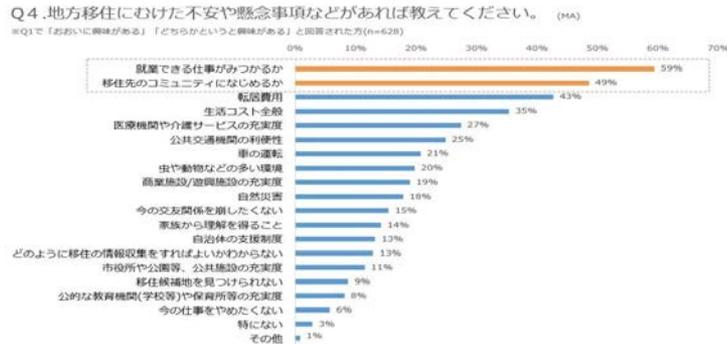
地方移住への不安

地方移住への関心は高い一方で「仕事」に対する不安が高い。だから結局東京？



第3回 新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査 (令和3年6月4日 内閣府)

全国の地方移住経験者に対する意識調査 (三重県戦略企画部広聴広報課 2020年3月)



ディップ 2020年度 移住動向調査

移住に関するアンケート調査結果 (南魚沼市,株式会社 三菱総合研究所 2016年3月)

地方は人手不足＝仕事はある

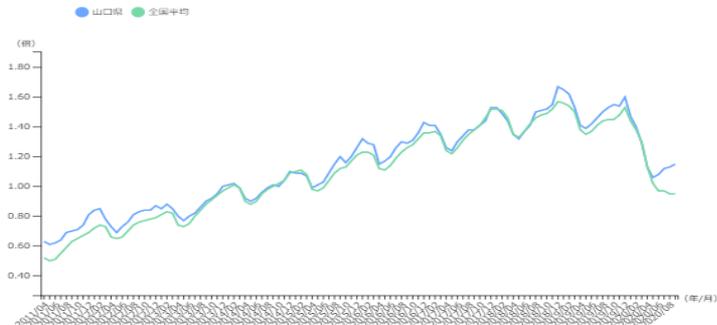
実際は人手不足の地域が多く、地方（田舎）にも仕事はある！

山口県の有効求人倍率



有効求人倍率

すべての大分類 > すべての中分類



【出典】厚労省統計「職業立派者統計」

2015年以降1を超えている

- 有効求人倍率 全国上位10都道府県 -

1. 福井県
2. 岡山県
3. 島根県
3. 秋田県
5. 香川県
6. 岐阜県
7. 山口県

地方の課題(人口減少、高齢化と地域経済縮小の悪循環にかかわるもの)

- ① **労働力不足** 地方の企業活動が停滞
地方企業の大多数たる中小企業では既に人手不足感。今後続く高齢化に伴う労働力不足が、地域の企業活動を停滞させる可能性
- ② **働く場所・働き方の多様性の低下** 魅力的な働く場所が少なくなった地方から、若者がさらに東京圏に流出し、少子高齢化が加速。教育機会の提供者が減り、キャリアアップやスキルアップのために必要な再教育を受けづらいために、多様な働き方を求める人材が活躍できる場所が減り、移住者も定着しない。
- ④ **地方経済・社会の持続可能性の低下** 地方の企業活動が一層停滞し、基幹産業が衰退。地域経済がさらに縮小

2019 総務省 地域・地方の現状と課題

https://www.soumu.go.jp/main_content/000629037.pdf

■ 人手不足は大都市圏よりも地方圏が深刻

総務省の労働力調査には、参考統計として「都道府県別結果（モデル推計）」がある。サンプルの制約によるデータの揺れるモデルで押し、47都道府県を比べられるようにしたものだ。最新2017年10～12月のデータによれば、完全失業率は島根、鳥取、福井の3県が全国最低の1%台前半となった。これに岩手、和歌山の両県が続く（参考参照）。いずれも人手不足状態にあるといつてよい。

（参考）都道府県別完全失業率（モデル推計値）

| | 2015年 | 2016年 | 2017年 | 2017年7～9月 | 2017年10～12月 |
|----------|-------|-------|-------|-----------|-------------|
| 東京圏(4都県) | 3.3 | 3.1 | 2.8 | 2.7 | 2.6 |
| 愛知県 | 2.5 | 2.4 | 2.4 | 2.3 | 2.0 |
| 大阪府 | 4.2 | 4.0 | 3.4 | 3.6 | 3.1 |
| 福岡県 | 4.1 | 3.5 | 3.4 | 3.4 | 3.3 |
| その他40都府県 | 3.1 | 2.8 | 2.6 | 2.5 | 2.4 |
| 島根県 | 2.6 | 1.7 | 1.4 | 1.1 | 1.2 |
| 鳥取県 | 2.7 | 2.4 | 2.0 | 2.0 | 1.3 |
| 福井県 | 1.8 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 1.4 |
| 岩手県 | 2.9 | 2.4 | 2.2 | 2.2 | 1.5 |
| 和歌山県 | 2.4 | 2.0 | 1.6 | 1.8 | 1.6 |
| 全国平均(注) | 3.4 | 3.1 | 2.9 | 2.9 | 2.6 |

（注）全国平均はモデル推計の結果によるもの。毎月公表される全国データとは異なる。
（出典）「労働力調査結果」（総務省統計局）の参考資料「都道府県別結果（モデル推計）」を基に、NTTデータ経営研究所

株式会社NTTデータ経営研究所

https://www.nttdata-strategy.com/knowledge/column/archives/yamamoto/column/column_180402.html

地方（田舎）に仕事はあるのに、移住の不安材料は「仕事」という矛盾が起きている

【都会は「AI化」が進み、仕事の減少が進むことも考えられる】

インターネットと個人の時代

大きな会社に入らず、個人でも、無人島でも、モノが売れる時代にもなっている。



絶品の魚



Google

Google で検索または URL を入力

ログイン... Go... Chrome Web S... ショートカット...

インターネット



世界中に
売ることが出来る



モノ売るのに必要な要素は
「人」よりも「電波」



テレワーク



無人島

電波があれば
無人島でも働くことが
出来るようになった



個人でも
「絶品の魚」が売れる時代



絶品の魚



怪しい
「本当に絶品なの
か」

これまで



会社や組織の
信用・信頼・ブランド
を利用する

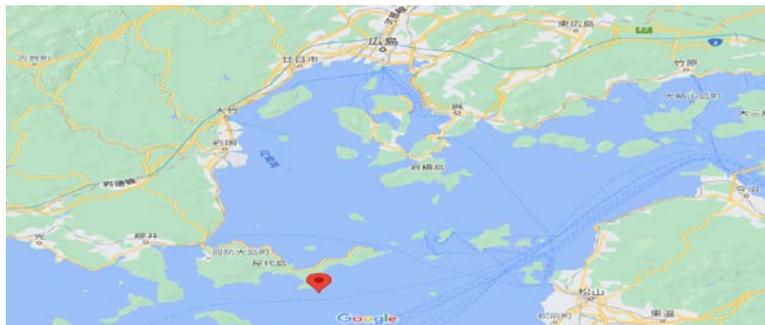
現代



継続的な情報発信で
個人でも他者からの
信用が得られる

(実際の例) 沖家室ひじき

山口県の島で獲れる国内最上級ひじきがSNS・インターネットで話題になっている！



山口県周防大島町 沖家室島
人口100名高齢化率60%
(合併前は高齢化率日本一！)

島の特産品は国内最上級のひじき
鉄分は通常の約5倍



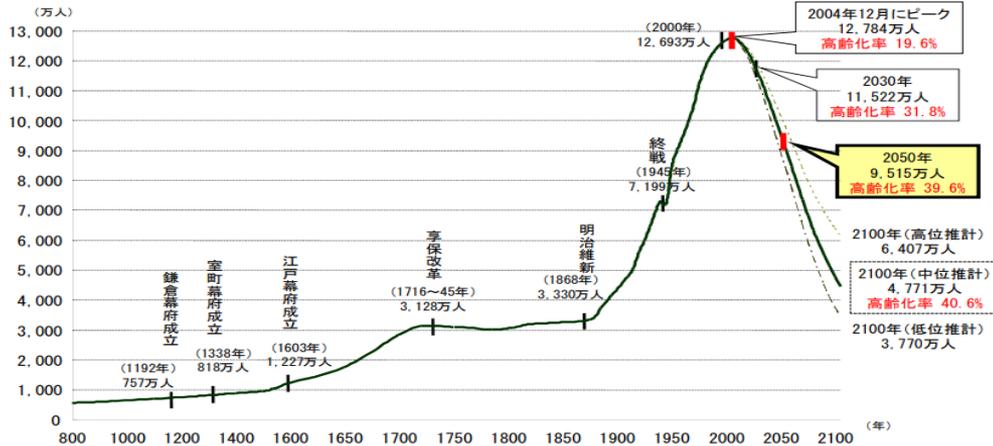
国内最上級・山口県周防大島産
沖家室ひじき

| | | | |
|-----------------------------------|---|---|---|
| <p>実買価格2,000円</p> | <p>3食分</p> | <p>6食分</p> | <p>12食分</p> |
| 【ふるさと納税】沖家室ひじき ¥2,000 消費税込み | 沖家室ひじき (15g/3人家庭1食分×3パック) ¥3,119.47 消費税込み | 沖家室ひじき (15g/3人家庭1食分×6パック) ¥6,237.47 消費税込み | 沖家室ひじき (15g/3人家庭1食分×12パック) ¥10,800.47 消費税込み |
| 在庫なし | カートに追加する | カートに追加する | カートに追加する |

卸売りではなくEC販売のみ
メディアにも取り上げられる！

過疎化とロールモデル

本当の不安は「仕事」ではなく、生き方の「ロールモデルがない」ことではないか？



国土交通省国土計画局, 「『国土長期展望』中間取りまとめ概要」

国土審議会政策部会長長期展望委員会, 2011,

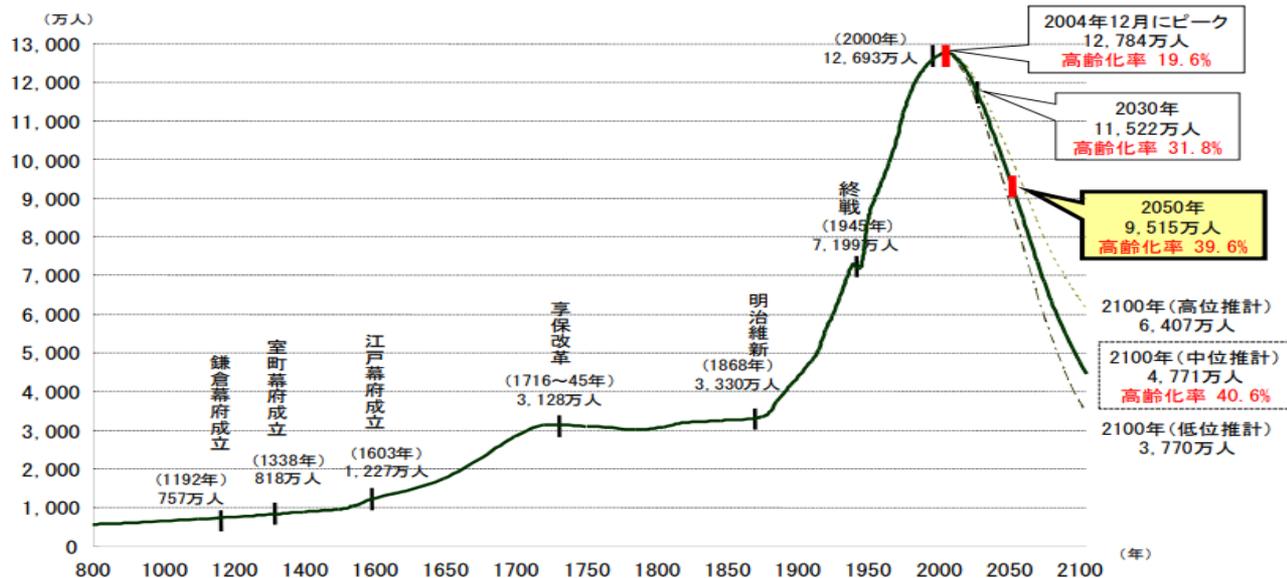
<https://www.mlit.go.jp/common/000135837.pdf>

本当は「仕事」ではなく「多様な生き方」を求めて都会に出て来るのでは？
【「仕事」は生きる手段のひとつ】

**地方（田舎）での
生き方・暮らし方を知ることが
移住・定住のきっかけになる！**

これからの時代の地方（田舎）での生き方・暮らし方って？

確かに、ロールモデルが少ないことは課題かもしれませんが…



国土交通省国土計画局, 「『国土長期展望』中間取りまとめ 概要」
国土審議会政策部会長期展望委員会, 2011,
<https://www.mlit.go.jp/common/000135837.pdf>

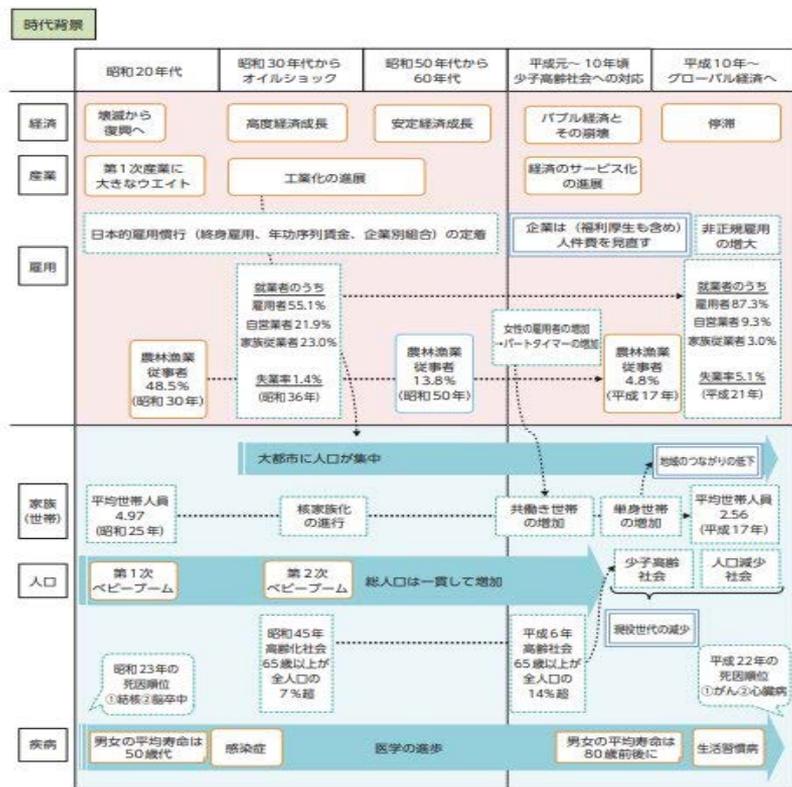
人口は「減少」ではなく「**元に戻る**」とすると



1950年代の生き方・暮らし方に地方（田舎）暮らしのヒントが隠されている！

1950年代、働く人の半数が個人事業主・家業だった

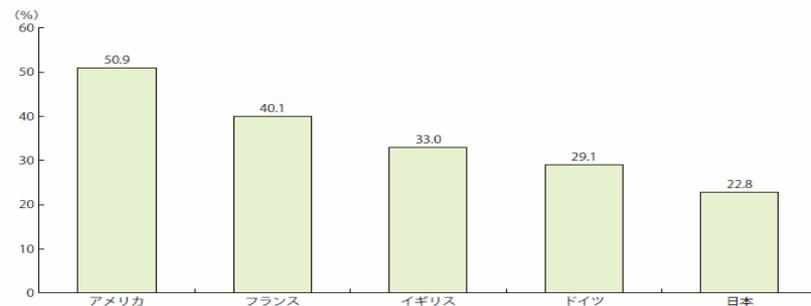
昔の日本人はみんな個人事業主。3つ4つ生業を持つのが当たり前だった。



平成23年版 厚生労働白書

- ・「いくつもの収入源の合わせ技」で生きていた
- ・日本初の株式会社は1867年「兵庫商社」
- ・つまり、日本の会社の歴史は155年程度しかない ※諸説あり
- ・終身雇用も戦後に普及した制度

第3-2-8 図 自営業の選好度



資料：「Entrepreneurship at a glance 2013」(OECD)

(注) 1. 自営業の選好度：「もし、自営業者と被雇用者を自由に選択できると仮定した場合、自営業者を選択する」と回答した者の割合。
2. self-employeeを自営業者と訳した。

中小企業庁 第3部 中小企業・小規模事業者が担う我が国の未来

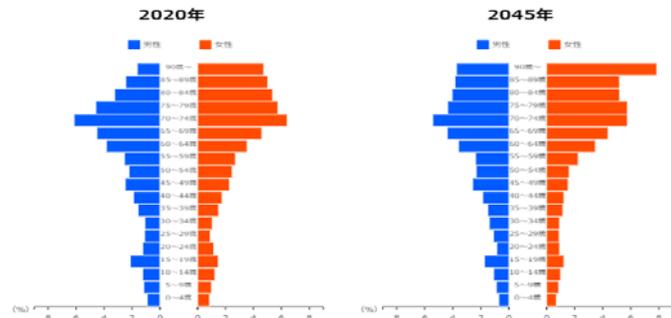
- ・しかし、日本は海外に比べ自営業選好度が低い
- 会社で働くことが当たり前の風潮
- 地方（田舎）に大きな会社は少ない
- ➔ いい仕事がないと言われがち

周防大島（別名「瀬戸内のハワイ」）について

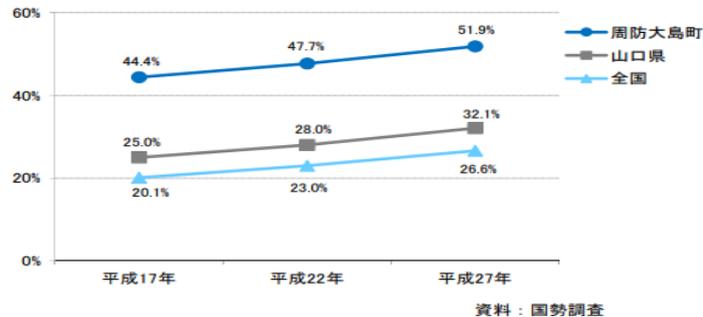
人口1万人以上の市町村で、全国トップの高齢化率の島（2015）



人口ピラミッド
山口県内市町村

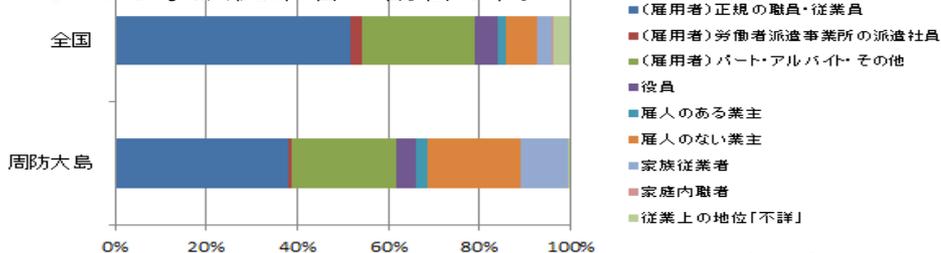


[高齢化率の全国・山口県との比較]

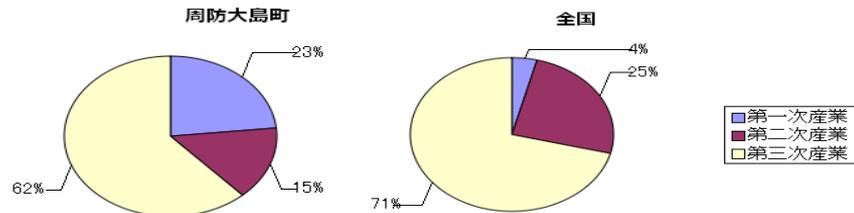


① 就業者数に占める個人事業主（雇人のない業主）

または家族従業者の割合が高い



② 全国平均に比べ、第一次産業従事者の割合が高い



総務省,2015年国勢調査より作成

日本の就業形態、産業構成の先駆けであり、個人事業主が活躍している

「高齢化が課題」といいますが…

地方（田舎）には、リタイア後もバリバリご活躍のご年配の方が多いです。



日本の田舎は、個人事業主のじいちゃん・ばあちゃんが支えている



（若者の声）個人事業主で生きると言っても「どうすればいいかわからない」

【周りに反対される・モデルもない】

これまでの移住・定住政策

「ロールモデル」がない不安を減らすには、心理面と移住までのサポートが必要

戦略的視点②：農山漁村地域への移住希望者の特徴(例) 国土交通省

| | | 農山漁村地域への移住希望者の特徴(例) | | | | | | | | | |
|-------------------|------------|---------------------|---------------|------------|----------------|------------|-------------|-------------|-------------------|-------------------|---------------|
| | | ① 子育て環境を重視 | ② 農林業等への従事を希望 | ③ 起業／継業を希望 | ④ 都会から脱却し生活を希望 | ⑤ 二地域居住を希望 | ⑥ 社会貢献活動を希望 | ⑦ フリーランスを希望 | ⑧ リターン(孫ターン含む)を希望 | ⑨ 健康でアクティブな高齢者を希望 | ⑩ 近隣都市への通勤を希望 |
| 移住・定住地に求められるもの(例) | A: 仕事 | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | △ | ◎ | |
| | B: 生活利便性 | ○ | △ | △ | △ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | |
| | C: 自治体サポート | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ○ | |
| | D: 地域・人の魅力 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ ¹¹ | |

国土交通省 地方への移住・定住等の促進に向けた戦略的な支援や地域側コネクションハブの強化について
<https://www.mlit.go.jp/common/001213277.pdf>

仕事面・子育てを中心に環境面の整備は進んでいる



心理面での整備は進んでいない

- ・ 地方移住はまだマイノリティ
- ・ 「当たり前ではない」から反対される
- ・ 人生のルールを外れた感じ

本当に困っていることは「何から始めればいいのか」

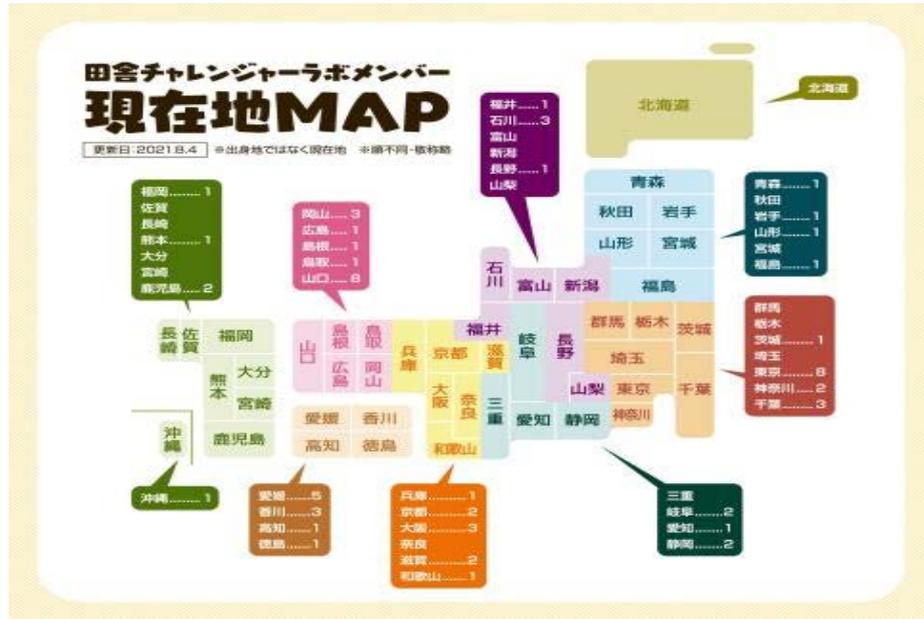
- ・ 移住者インタビューを読んでもリアリティがない
- ・ ありがちなのは「知り合いに相談して」
→ いやいや、相談出来る知り合いなんていない…
- ・ 退職？家探し？新しい仕事？段取りが分からない
- ・ 結局、全部不安で面倒になる。憧れで終わる



移住者インタビューなどはあるけど…

オンラインコミュニティ『田舎チャレンジャーラボ』

オンラインでのコミュニケーションを通じて、田舎暮らしの不安を解消する



コンセプト：昨日より、一歩前に

1. 田舎で挑戦している人
2. 地方創生に本気で関わりたい人
3. ネットとリアルを融合して頑張る人

- 地方への移住を考えている会社員
- コロナをきっかけに東京から地方へ拠点を移した人
- 地方で生きていくことに興味関心がある学生、若者
- 地方の飲食店・宿泊施設経営者
- 専業農家・兼業農家
- 日本中の田舎と島を旅する旅人
- 田舎で奮闘する公務員
- 地方を拠点に活動するクリエイター
- フットワーク軽く動きまわる地方の教育関係者など

多様な生き方をするメンバー約60名が在籍！
→ 色んなモデルとコミュニケーションが取れる。

具体的にどんな様子なの？

ラボでのやりとりはDiscordという、チャットアプリで行います。
2019年5月時点で、世界全体でユーザー数が2億5000万人に達しているプラットフォームです。日本ではあまりメジャーではありませんが、LINEのユーザー数がおよそ2億人であることを踏まえると、かなりメジャーなアプリであることがお分かりいただけると思います。



▼ジャンルごとに色々話れるお部屋あり



1次産業（農業・漁業）
の部屋



パソコン1台で稼ぐ
スキルの部屋



クリエイター向けの
部屋



情報発信について
相談できる部屋



お仕事について
相談できる部屋

田舎での働き方×ひじき漁師の挑戦

オーナー：周防大島町 集落支援員 兼 ひじき漁師 さかえる氏（神奈川出身）

大手町の銀行員



2018年まで



島のひじき漁師！

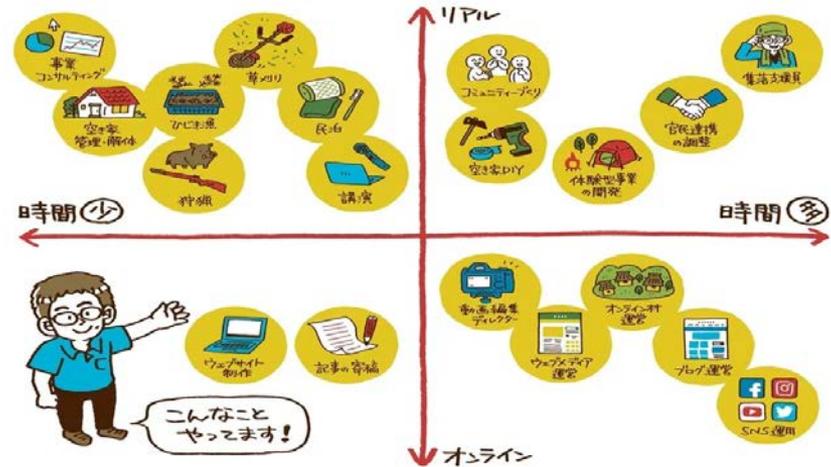


2021年現在

島移住の決め手

○最も高齢化が進んでいること

- 田舎は国全体よりも30年～50年も早く、人口減少とそれに伴う社会の変容が進んでいる。
- 自分が生きていくうちにそれらを体験できるのは、世界中で日本の田舎だけ。



○妻と二人、幸せになりたかった

「10億円もしあったらやりたいことって何だろう？お金の心配がなくなったときにホントにやりたいことって何だろう？」を考えた。



本当の不安は「仕事」ではなく、生き方の「ロールモデルがない」こと

人口減少時代の地方・田舎での生き方って？

個人事業主 … 昔はみんな個人事業主。複数の仕事合わせ技で生活。
今も、日本の田舎は個人事業主として活躍する年配の方に支えられている。

そう言われて、興味があっても、どうすればいいかわからない。



解決策の例



オンラインコミュニティ『田舎チャレンジャーラボ』

- ・田舎暮らしの相談が出来る・移住後のお悩みも共有
- ・何より、様々な生き方のロールモデルがある

→ 地方創生には、「求人情報」よりも大事なことがある！

オンライン集落で生き方の選択肢を知ろう ～観光アイデア教科書Vol.19～

観光アイデアノート



© 2021.11.30

中山間地域の人口減少や高齢化については、長きにわたって様々な取り組みが行われています。しかし、中山間地域に限らず、日本全国の人口減少と高齢化は止まる見込みがありません。

一方で、東京をはじめ、人口が増加している都市もあります。これまでの取り組みは、そうした人口が集中している都市から、人口が減少している地域への移住・定住を促進するものでした。最近では「関係人口」という、都市に住みながら地方と関わるといった方法も実践されています。

＼プレゼン内容の詳細はこちらから／



観光名人ブログ
【昨年の受賞内容も見る事が出来ます】

祝！2年連続 全国審査会 出場

田舎チャレンジラボ

from周防大島町

って何者？

私たちが

地方創生政策アイデアコンテスト
に出場する理由

提案 その1

「地域課題」を探さず
「あるもの」を見つけよ

提案 その2

産業や会社以外の
データこそ大切にしよう

提案 その3

霞が関から東京の企業に
地方創生事業を委託せず
現場の優秀なプレイヤーを探そう

おまけ

田舎チャレンジャーラボ
を来年の審査員に